

研究に対するご協力をお願い 「地域運営型フリースクール『うめむすび』設立支援と学生にとっての教育的意義」

研究責任者	所属 <u>看護学部</u> 職名 <u>助教</u> 氏名 <u>近藤 圭子</u> 連絡先電話番号 <u>011-726-2603</u>
共同研究者	所属 <u>看護学部</u> 職名 <u>准教授</u> 氏名 <u>本田 光</u> 連絡先電話番号 <u>011-726-2703</u> 所属 <u>デザイン学部</u> 職名 <u>准教授</u> 氏名 <u>片山 めぐみ</u> 連絡先電話番号 <u>011-592-2436</u>

このたび本学では、地域プロジェクトⅠ・Ⅱを履修した学生さんの自己評価レポート、地域プロジェクトレポートを用いた下記の研究について、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針・ガイドランスを遵守し、札幌市立大学倫理委員会の承認のもとに実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、学生さんへの新たな負担は一切ありません。また関係者のプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない場合は、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先へお申し出下さいますようお願いいたします。(期日：2024年4月30日まで)

1 対象となる方

2023年度地域プロジェクトⅠ・Ⅱ（不登校の子ども達のための地域の居場所づくり）を履修した本学デザイン学部、看護学部の学生全員

2 研究課題名

承認番号 No.2341-1

研究課題名 地域運営型フリースクール「うめむすび」設立支援と学生にとっての教育的意義

3 研究実施機関

札幌市立大学看護学部

4 本研究の目的、方法、意義

本研究の目的は、フリースクール設立支援において、大学と地域と共同で培ってきたプロセスを記述し、子どもたちとのかかわりを通じた学生の学びを明らかにすることです。研究方法は、自己評価レポート、地域プロジェクトレポートの記述と運営会議記録を質的に分析します。子どもたちにとって安心できるサード

(2024年4月2日)

プレイスの醸成に大学生が関わった実践は、先駆的な事例として一つのモデルとなることが期待されます。また、学生の学びの成果から、大学の地域貢献のあり方を検討するための基礎資料を得ることができます。

5 使用する資料

1) 本研究で使用する資料は下記の3点です。

- (1) 自己評価レポート
- (2) 地域プロジェクトレポート
- (3) 運営会議記録

2) 上記資料の活用方法は、下記のとおりです。資料はいずれも学籍番号、氏名を削除して使用します。

- (1) 自己評価レポート、地域プロジェクトレポートから、フリースクールの設立支援に向けた活動のプロセスと、学生が得た学びと成長に関する記述をデータとして抽出し、分析します。
- (3) 運営会議記録

本プロジェクトにおいて実施した運営会議の記録を用います。

6 本研究の実施期間および調査期間

研究期間： 2024年2月1日～2025年3月31日

調査期間： 倫理審査承認後～2024年4月30日

7 研究対象者の人権擁護への対応

- 1) 本研究の実施は、履修科目の成績確定後ですので、成績等に影響することはありません。
- 2) 研究への参加（資料提供）を辞退されても、今後の教育等で不利益を被ることはありません。
- 3) 提供された資料は、本研究および今後の授業運営の改善に役立てるために活用し、その目的以外で使用することはありません。
- 4) 本研究で取り扱うすべての資料は、個人情報すべてを削除し、第三者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 5) 資料（データ）の取り扱いは、札幌市立大学看護学部において実施します。その他の研究機関等へ資料を提供しないことをお約束します。また、データは研究発表後5年で完全に抹消し、破棄します。

8 お問い合わせ等

本研究に関する質問や確認のご依頼、資料を研究に使用されることにご了承いただけない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。

【研究に関する問い合わせ】

研究責任者：近藤 圭子（札幌市立大学看護学部 助教）

〒060-0011 札幌市中央区北11条西13丁目

TEL&FAX: 011-726-2603 E-mail: k.kondoh@scu.ac.jp

以上